

国際平和・多文化共生・人への投資促進に係る主要事業について

項目	事業概要	取組状況等
<p>1 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現 (1) 県民が抱く不安を軽減し『安心』につなげる</p>	<p>女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業【一部新規】【商工労働局】 37,661千円</p> <p>女性が、その個性と能力を十分に発揮し、働き続けることができる社会の実現に向け、女性の就業継続及び管理職など指導的立場への登用促進を図る。また、男女がともに仕事と家庭を両立しながら職場で活躍できる環境づくりに向け、男性従業員が育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を促進する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内企業を対象に、女性活躍への取組着手に向けた動機付けを行うとともに、女性活躍の取組定着や男女がともに働きやすい環境整備に向けた自律的な取組を促進するための支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・広島県女性活躍推進モデル企業の事例集作成、情報発信 ・企業の課題に応じた対象別研修等の開催（経営者等向け、女性従業員向け） ・女性幹部人材育成事業補助金 ・女性管理職の社外交流ネットワーク構築 ・男性育休ベストプラクティスの公募・優良事例の発信 <p>離転職者等就業・キャリア形成支援事業（女性等への就職支援）【一部新規】 【商工労働局】 70,457千円 <<DX関連>></p> <p>再就職を希望する子育て世代の女性、雇用形態や業種転換を希望する女性離転職者等の円滑な就職を支援する。</p> <p>《事業内容》</p>	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性活躍に向けた理解促進セミナー、企業の課題に応じた対象別研修等を実施 参加者数：873人（R5） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度まで伴走支援を実施してきた「女性活躍推進モデル企業」の取組過程や成果を見える化した事例集を作成し、他企業への波及を促進 ○ 企業の課題に応じた研修等の開催 ○ 幹部昇進への課題や悩みを解消することを目的とした女性管理職の社外交流ネットワークの構築 ○ 男性育休取得促進策の中で他の企業の参考となる優良事例（ベストプラクティス）を引き続き募集し、発信 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国のマザーズハローワーク等と一体的に運営する「わーくわくママサポートコーナー」において、再就職を希望する子育て世代の女性の再就職を支援。 就職者数：400人（R5）

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「わーくわくママサポートコーナー」における再就職支援 <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口におけるきめ細やかなキャリアコンサルティング ・就職活動中の託児料支援 ・再就職希望者向けのセミナー、企業向けセミナー・マッチング ○ 女性離転職者等のデジタル人材育成・就業支援等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・女性デジタル人材育成講座の実施 ・企業向けセミナー、マッチング等の実施 <p>離転職者等就業・キャリア形成支援事業（求職者に対する伴走型の就業支援） 【一部新規】【商工労働局】 120,185千円 《事業内容》 就職氷河期世代等の離転職者の円滑な就職を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 求職者に対する伴走型の就業支援 ○ 「働きたい人全力応援ステーション」における就職氷河期世代等の離転職者の再就職支援 	<p>再就職を希望する女性等に研修を行うとともに、県内企業に対して、子育て世代等の女性の潜在能力について理解し、採用につなげるための意識改革セミナーを開催し、女性と県内企業とのマッチングの場を提供する「リスタートプログラム 2023」を実施</p> <p>(R5実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性向けガイダンス：144人 ・女性向けリスタート準備講座：51人（第1回講座参加者） ・企業向けセミナー：94人 ・女性と企業とのミートアップイベント：女性28人 企業42社 ・就職者数：20人（R6.3月末時点） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き「わーくわくママサポートコーナー」において、キャリアコンサルタントによるきめ細やかな相談対応や、就職活動中の託児料支援等を実施 ○ 女性等にデジタルスキル習得講座及びキャリア形成支援を実施するとともに、県内企業に対して、DX推進による女性活躍の場の拡大及び柔軟な働き方の実現を図るための説明会を開催し、女性と県内企業とのマッチングの場を提供する「リスタートプログラム 2024」を実施 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「働きたい人全力応援ステーション」（広島、福山に設置）でプッシュ型の求人開拓や、離職者等の個々の状況に応じたきめ細かなマッチングを実施 <p>(R5実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人開拓件数：4,408人分
--	---	---

- ・求職者の適性或条件に対応した求人開拓
- ・キャリア形成に配慮する形でのキャリアコンサルティング

離転職者等就業・キャリア形成支援事業（離職者等の再就職支援）【一部新規】
【商工労働局】 125,037 千円 一部再掲（再掲分 120,185 千円を含む）

《事業内容》

就職氷河期世代等の離転職者の円滑な就職を支援する。

- 求職者に対する伴走型の就業支援
「働きたい人全力応援ステーション」における就職氷河期世代等の離転職者の再就職支援
- ・求職者の適性或条件に対応した求人開拓
- ・キャリア形成に配慮する形でのキャリアコンサルティング
- 日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止等に伴う離職者等への対応
「働きたい人全力応援ステーション」において、定期的に個別就職相談会を開催

産業教育推進事業【一部新規】【教育委員会】 29,539 千円

次代の産業を支える専門高校生等に対し、基盤となる基礎的・基本的な技術・技能に加え、産業界のニーズに呼応する形で、デジタル化に対応した産業機器を活用するためのベースとなる力や、将来を見据え、新たな価値や付加価値を

- ・求職登録件数：1,236 人
※R4 からの継続分を含む
- ・就職決定件数：628 人
※R4 からの継続分を含む

【今後の取組予定】

- 就職氷河期世代の求職者への支援に重点を置き、「働きたい人全力応援ステーション」において、求職者の意識変容や求人企業に対する求人内容の見直しの働き掛けを行うなど、伴走型できめ細かい就職支援を実施
- また、キャリア形成支援として、求職者の自己理解促進やこれまでの経験の棚卸などをサポートすることにより、自律的なキャリア形成を意識できるよう支援を実施

【これまでの取組状況・成果】

- (R5 実績)
- ・合同企業面接会
延べ参加企業数：119 社
延べ参加者：190 名
- ・個別就職相談
延べ相談件数：153 件
就職者数：46 名

【今後の取組予定】

- 呉地区において、概ね週 2 回程度、個別就職相談会を開催

【これまでの取組状況・成果】

- 工業科等においてカリキュラム開発を行うための「在り方検討会」を実施 (R4、R5)
- 大学教授や産業界で最先端の技術を用いて活

創出できる素養（資質・能力）が身に付けられるよう、職業教育の充実を図る。

《事業内容》

- 産業界に必要な資質・能力の育成を図るためのカリキュラムの実施
- 教職員の資質能力向上を図るための先端技術を有する企業や大学、研究所等の専門家を招聘した研修会の開催等
- 教育資源の活用を図るための学校と産業界をつなぐコーディネーターの配置拡充

外国人材の受入・共生対策事業（多文化共生の地域づくり支援事業）

【地域政策局】 47,757 千円

《事業内容》

- 外国人との共生推進事業
外国人が、言葉の壁等がある中でも、安心して生活できるよう、外国人が地域との繋がりを持ちながら、生活に必要な情報を共有できる仕組みづくりを市町と連携して実施する。

- 異文化理解促進プログラム
多様な考え方・価値観があることを、特に若い世代から実感できるよう、学校での異文化理解を促進する取組を行う。

- 地域日本語教育の拡充
外国人が生活に必要な日本語能力を身に付け、社会の一員として地域と交流できるよう、日本語教室等の充実を図る。

躍している人材を講師として招聘し、各専門高校等において研修や技術指導を実施。（R4、R5）

- 最新の技術習得を図るため、教員を技能訓練施設に派遣（R4～R5）
- 産業教育コーディネーターを教育委員会事務局内に配置するとともに、学校へのコーディネーター配置に向けた体制等の検討（R5）

【これまでの取組状況・成果】

- 外国人と地域との橋渡し役となるキーパーソンの発掘等を R2 から 12 市町（R2:安芸高田市、福山市、東広島市、R3:呉市、三原市、江田島市、世羅町、R4:三次市、安芸太田町、北広島町、R5:府中市、海田町）で実施

【今後の取組予定】

- 先行 12 市町の活動実践を継続し、市町における実施地域の拡大や制度の改善・充実を図るとともに、R6 に新たに 6 市町を目途にキーパーソンの発掘等を実施予定

【これまでの取組状況・成果】

- R2 から〔高校〕19 校、R3 から〔小中学校〕18 市町で取組

【今後の取組予定】

- R6 に新たに〔高校〕5 校、〔小中学校〕5 市町を目途に実施予定

【これまでの取組状況・成果】

- R2 から計 10 市町で日本語学習支援者研修等を実施し、支援者の確保や新規に教室を開設（4 市町 8 地域）

	<p>○ 外国人専門相談窓口の運営 外国人に対する専門相談窓口を運営する。 〔相談日（木・土）、対応言語（13言語） 専門分野（在留資格、社会保険、労働条件、法律、人権）〕</p> <p>○ 外国人への情報提供の充実 生活関連情報、地域行事、イベント情報等を多言語で SNS 等により発信するほか、医療・防災等に関する情報の多言語化と提供機会の充実に取り組む。</p> <p>（関連する取組） 医療サービスを円滑に受けるための支援【健康福祉局】 非予算</p> <p>○ 外国人患者受入可能な医療機関等の情報提供</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>○ R6 においても支援者研修等を継続し、支援者確保や新規教室開設（8 地域）を予定</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 相談件数 R5:476 件（R4:508 件）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 窓口の継続運用及び周知</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 広島在住外国人生活情報サイト「Live in Hiroshima」により、生活に役立つ情報を随時発信（SNS フォロワー数 R5 末：4,256（R4 末：3,287））</p> <p>○ 災害時に多言語情報を発信する災害多言語支援センターを開設（R3～本格運用）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 情報サイト、事業等の継続運用及び情報サイト等の周知</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 12 言語別の外国語対応可能な医療機関を検索できる「救急医療 NET HIROSHIMA」を運用（R6.3 末終了）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 令和 6 年 4 月から移行した全国統一システム（検索項目を 22 言語に拡充）の広報や利活用の推進</p>
--	--	---

外国人児童生徒への教育支援【教育委員会】 非予算

- 日本語指導担当教員研修会における実践的な研修により、日本語指導担当教員の力量向上を図る。
- R2 東広島市においてモデル事業として実施した外国人児童生徒への日本語指導・支援を県内に普及
- 外国人生徒のための進路指導の手引きの普及
- 日本語指導が必要な外国人生徒への支援体制整備

事件・事故対応、交通安全対策等の充実【警察本部】 非予算

- 110番通報等への多言語対応（13言語対応）の継続及び周知徹底
- 防犯・交通安全教室による交通安全ルール等の周知
- 運転免許学科試験の多言語対応（5言語対応）の継続

【これまでの取組状況・成果】

- 東広島市において、R2に初期指導教室を開設（拠点校である東広島市立龍王小学校において、外国人児童生徒への日本語指導について実践研究）
- 東広島市で実践された「日本語初期指導教室ガイドブック」、日本語指導のカリキュラム、学校生活スタートに向けたガイドブック等をモデルとして、R3に外国人児童生徒等教育・日本語指導連絡協議会及び日本語指導担当教員研修会で提供
- R3：22市町すべてが、外国人児童生徒の受入フローチャートを作成
- R4：外国人の中学生を対象とした高等学校進学の手引き（外国語を話す子供のための進路パンフレット）を作成し、外国人生徒の高等学校進学を支援
- 希望する高等学校に対して、外国人生徒に日本語指導等を行う人材を措置

【今後の取組予定】

- 上記協議会等の継続実施及び事業の普及
- 引き続き、希望する高等学校に対して、外国人生徒に日本語指導等を行う人材を措置

【これまでの取組状況・成果】

- 監理団体等からの要請に基づき、防犯・交通安全教室を実施
- R2:運転免許学科試験の多言語対応
英語に加え、中国語及びベトナム語の試験を実施
- R3:ポルトガル語の試験を実施

【今後の取組予定】

- 引き続き、関係団体と連携し、防犯・交通

	<p>外国人材の受入・共生対策事業（外国人材の受入・共生対策事業） 【商工労働局】 3,707 千円</p> <p>外国人労働者を巡る情勢の変化など企業等の現状・課題を把握するとともに、県内企業等において、そのニーズに基づき特定技能等の外国人材の受入れが適正かつ円滑に行われ、外国人材が、県内企業等で活躍し職場定着が促進されるよう、情報提供を充実させる。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現状等把握 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材受入企業等を対象としたヒアリング調査等により現状・課題を把握 ・国や経済団体等と連携し、技能実習に代わる新たな制度や特定技能制度等の最新の情報を入手 ○ 情報提供の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材の雇用に課題を抱えている企業等を対象としたオーダーメイド型の出前講座を実施 ・外国人材の職場定着に繋がる優良な取組事例やポイントをセミナー等で紹介 <p>（関連する取組）</p> <p>外国人介護人材の受入支援【健康福祉局】 4,317 千円</p> <p>外国人介護人材の受入れが適正かつ円滑に行われるよう、介護事業者に対して受入れに必要な情報を提供するとともに、外国人介護人材が県内で定着・活躍できるよう支援する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・介護事業者向けに、受入ノウハウ等を共有するセミナーを開催 ○ 定着・活躍支援 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人介護人材や指導者を対象に、資質向上を図る研修を実施 ○ 資格取得支援 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人介護人材の介護福祉士資格取得を支援する指導者を養成し、希望する施設へ派遣 	<p>安全教室を実施</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人材が県内企業等で活躍し定着に繋げるフォーラムを開催（R5：延べ353社） ○ 外国人材受入企業等のニーズや課題を解決する出前講座を実施（R5：延べ584社） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、関係団体と連携した企業ヒアリング等を実施するとともに、把握した企業のニーズや課題に対応するセミナーや相談会、出前講座を実施 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人介護人材受入支援セミナー（R5：2地域、314人） ○ 外国人介護人材資質向上研修（R5：3地域、77人） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 受入施設や外国人材のニーズに応じたセミナーや研修会の開催 ○ 介護福祉士の資格取得を希望する外国人介護人材に対する学習支援の実施。 ※外国人介護福祉士資格取得支援指導者養成研修事業（R6～）
--	--	--

わたらしい生き方応援拠点づくり事業【環境県民局】 86,660千円

性別にかかわらず、多様な選択をすることができ、「わたらしく」生きることができる社会の実現に向け、広島県女性総合センター（エソール広島）の活動拠点性を高めるため、機能の充実・強化を図る。

《事業内容》

- （公財）広島県男女共同参画財団への運営費等補助
 - ・研修・交流事業：
 - わたらしい生き方を選択できるための講座
 - 対人援助者支援講座
 - 高校生向けLGBT等講座
 - 民間団体・大学等との事業連携
 - ・相談事業：
 - 一般相談
 - LGBT相談
 - 専門家相談
 - ・情報発信：
 - HPやSNSによる情報発信
 - DVD・図書貸出
- エソール広島の賃借料

【これまでの取組状況・成果】

- 性の多様性の理解促進と性的指向・性自認にかかわらず安心して暮らせる環境づくり（H29.10～）
- 性別にかかわらず「わたらしい生き方」を選択する意識改革（R3.9～）
- 様々な悩みを抱える方への支援の充実・強化（R4.2～）

【今後の取組予定】

- 性別による固定的な役割分担意識に関する違和感についての川柳を広く募集し、ターゲットに応じた広報媒体・手法による多くの県民の理解促進
- 複雑な悩み相談に対応するため、専門家相談会の拡充や支援者同士がつながりあえるしくみづくり
- LGBT等の理解促進に携わる人材の確保・育成について検討を進め、県内全高等学校での出前授業や企業等からの研修受託の拡充
- ジェンダー平等や性の多様性の理解促進の機運等を捉えた講座等のテーマの工夫や、事業内容の充実を図ることによる活動拠点性の向上

<p>(2) 県民の『誇り』につながる強みを伸ばす</p>	<p>国際平和拠点ひろしま構想推進事業<ブランド関連><人材育成関連>核兵器廃絶に向けた新たな政策づくりと多国間枠組みの形成【地域政策局】 82,709千円</p>		<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際平和拠点ひろしま構想の策定 (H23) ○ ひろしまラウンドテーブルの開催 (H25～) ○ 「ひろしまレポート」の公表 (H25～) ○ NPT運用検討会議等国際会議への参加 (H26～) ○ 「グローバル未来塾 in ひろしま」の開講 (H28～) ○ ひろしまジュニア国際フォーラムの開催 (H28～) ○ オンライン平和学習講座の開講 (H30～) ○ 欧州の主要研究機関との連携協定を締結 (H28～) (UNIDIR, SIPRI, PRIO, Chatham House) ○ 核軍縮研究国際ネットワーク会議の開催 (R1～3) ○ 広島－ICANアカデミーの開催 (R1～) ○ 国際平和のための対話イベント (R2～) ○ 世界平和経済人会議ひろしまの開催 (H25, H28, H30, R1～) ○ オバマ米国大統領の広島訪問 (H28.5) ○ ローマ教皇の広島訪問 (R1.11) ○ 「国際平和拠点ひろしま」ウェブサイトの開設 (R1.10) ○ 「ひろしまイニシアティブ」骨子の発表 (R3.3) ○ へいわ創造機構ひろしま (HOPe) の設置 (R3.4) ○ 国際平和拠点ひろしま構想推進計画 (2022-2024) の策定 (R4.3) ○ 「グローバル・アライアンス「持続可能な平和と繁栄をすべての人に」」の設立 (R4.4) ○ G7広島サミットの開催 (R5.5) ○ G7広島サミット関連事業の実施 (R5.3～5)
	政策づくり事業	世界的な平和研究機関等と連携し、核抑止に替わる新たな安全保障政策づくりを推進する。(ひろしまラウンドテーブル開催、海外研究機関等と連携した政策提言プロジェクト、ひろしまレポート作成等)	
	多国間枠組み形成事業	国連等と連携し、新たな安全保障政策をベースにした多国間枠組みの形成を図る。(NPT運用検討会議準備委員会での働きかけ、フレンズ会合設置準備、国際平和のための対話イベント等)	
	<p>平和の取組への賛同者拡大と世界への働きかけ【地域政策局】 28,850千円</p>		
	国際社会等へのアウトリーチ事業	国連や各国政府への働きかけ強化のため、多様な団体とのネットワーク化を図る。(国際会議等での働きかけ、賛同者拡大キャンペーン等)	
	<p>広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築【地域政策局】 18,220千円</p>		
	人材育成強化事業	核兵器廃絶と国際平和の実現のため、グローバルに活躍し、平和貢献できる人材を育成する。(グローバル未来塾 in ひろしま、広島－ICANアカデミー等) 【広島サミットの成果を継続するため、広島－ICANアカデミー等にG7枠を設け、各国の若者を招聘】	
	<p>持続可能な平和推進メカニズムの構築【地域政策局】 133,885千円</p>		
	プラットフォーム構築事業	多様な主体の参画を促すプラットフォームの構築を図るとともに、平和資源の集積機能等を備えた体制を整備する。(2025世界平和経済人会議ひろしま(仮称)の開催準備、ウェブサイトを通じた賛同者拡大、へいわ創造機構ひろしまの運営等)	
	拠点構想推進事業	国際平和拠点ひろしま構想推進のため、構想推進委員会の開催等を行う。	
<p>ひろしまジュニア国際フォーラム【地域政策局】 22,598千円</p>			
ひろしまジュニア国際フォーラムの開催	次世代の人材育成を行うため、国内外の高校生等が国際平和についての討議や交流等を行う国際会議の開催		

<p>(3) 県民一人一人の夢や希望の実現に向けた『挑戦』を後押し</p>	<p>「学びの変革」推進事業【一部新規】【教育委員会】 312,725 千円 《DX関連》《人材育成関連》 《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学科等の特色を生かしたカリキュラムの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを実施 <p>高等教育推進費【環境県民局】 4,588,679 千円 《DX関連》《人材育成関連》 県立広島大学の学部・学科等の再編と叡啓大学の開設を両輪とする県立大学改革を着実に実施するとともに、県内大学・短大の連携による高等教育の魅力向上に向けて、県内どこの大学等においても、これからの社会で求められるデジタ</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政策づくり事業では、核抑止に替わる新たな安全保障政策づくりを一層推進するため、海外研究機関等と連携した政策提言プロジェクトの一環として、防衛や安全保障の専門家を交えた対面ワークショップを実施 ○ プラットフォーム構築事業では、多様な主体の参画を促していくため、被爆80年の節目に開催する2025世界平和経済人会議（仮称）の準備 ○ 人材育成強化事業では、サミットの成果を継続する取組として、広島-I CANアカデミー等にG7枠を設け、各国の若者を招聘して実施 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研究指定校18校（普通科6校・専門学科10校・総合学科2校）において、学校の教育目標に基づいた「総合的な探究の時間」等の全体計画を作成し、1単元分の単元指導計画及び1単位時間の学習指導案を作成（R3、R4、R5） ○ 大学教授を講師として招聘し、研究指定校18校の担当者が出席する運営委員会を年2回開催。カリキュラム開発に係る講義、ワークショップ、実践事例共有を実施（R3、R4、R5） ○ 研究指定校の中から、STEAM教育モデル校3校を指定し、先進校視察及び連絡協議会を実施。STEAM教育の視点を取り入れた単元指導計画を作成（R4、R5） <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルリテラシー教育の充実に向けて、県立広島大学・叡啓大学と連携し、デジタル関連教材の提供や専任教員の派遣など、県内大学等に対する支援を開始（R5）
---------------------------------------	---	--

ルリテラシーを修得できる環境整備を進める。

《事業内容》

区分	事業内容
広島県公立大学法人 運営費交付金	<ul style="list-style-type: none"> ○標準運営費交付金 県立広島大学・叡啓大学の標準的な業務運営に要する経費 ～人件費、教育研究費、一般管理費など ○特定運営費交付金 特定の期間に限定される事業や年度で所要額が変動する事業等に要する経費 ～高等教育の修学支援新制度、退職手当など <p style="text-align: right;">(4,527,669千円)</p>
大学の魅力づくり 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ○県内大学等の連携によるデジタルリテラシー教育の推進 ～県内大学等へのデジタル関連教材の提供、専任教員の派遣 ○県内大学等の魅力発信 「広島県大学情報ポータルサイト」の運営 ～学問分野や取得可能な資格、リカレント教育プログラム情報等の一括発信 <p style="text-align: right;">(61,010千円)</p>

イノベーション人材等育成・確保支援事業【商工労働局】 323,227千円

《DX関連》《人材育成関連》

高度な技術・技能や経営感覚を持ったプロフェッショナル人材など、イノベーションを生み出す多彩な人材の育成と集積等を推進し、企業の新分野への展開や地域産業の活性化等を図る。

《事業内容》

- プロフェッショナル人材マッチング支援
 - ・大都市圏等のプロフェッショナル人材と県内中小企業等のコーディネート
 - ・人材受入コストの支援
 - ・プロフェッショナル人材戦略拠点の機能強化
- イノベーション人材等育成

- 県内企業等を対象に実施したリカレント教育に関するニーズ調査（R4）を踏まえ、「広島県大学情報ポータルサイト」を改修し、県内大学等が取り組む様々なリカレント教育プログラムを一元的に発信（R5）

【今後の取組予定】

- 引き続き、県立広島大学や叡啓大学と連携して、県内大学等への支援に取り組むとともに、広島工業大学等と連携した公開講座の開催など、希望する学生や社会人等が学びやすい環境を整備
- 引き続き、「広島県大学情報ポータルサイト」を活用し、県内大学等で学べる学問分野や、リカレント教育プログラム等の情報を発信

【これまでの取組状況・成果】

- プロフェッショナル人材マッチング支援
マッチング件数：327件（R4）、336件（R5）
- イノベーション人材等育成
採択件数：46件（R4）、56件（R5）
- 広島県ものづくりグローバル人材育成
留学生就職数：6名（R4）、6名（R5）

【今後の取組予定】

- 引き続き、プロフェッショナル人材をはじめ、イノベーション人材やグローバル人材の確保・

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小・中堅企業が社員を国内外の研修に派遣する費用や個人の専門職大学院の課程等での修学に要する費用の支援 ・ 情報学部・学科等の学生の県外流出の防止と県内定着を促進するため、奨学金を貸与 ○ 広島県ものづくりグローバル人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産学官が連携して、アジアをはじめとする優秀な理工系留学生を受け入れ、ものづくり企業のノウハウを活かしたカリキュラムによる人材育成を実施 <p>リスキリング推進企業応援プロジェクト【一部新規】【商工労働局】 125,451千円 《DX関連》《人材育成関連》</p> <p>県内企業の生産性向上や成長分野での競争力強化のため、リスキリングの機運醸成やデジタル技術等のスキル・知識の習得に向けた実践支援により、県内企業のリスキリングを推進することで、企業の人材獲得や労働者のキャリア形成に資する円滑な労働移動の実現を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リスキリングの機運醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営者や人材担当者を対象としたセミナー等の開催 ・ リスキリング推進宣言企業制度の周知 ○ 企業への実践支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ リスキリングを推進する企業の従業員がITパスポートを取得した際の資格手当支給に対する補助 ・ 必要最低限のデジタルリテラシー習得を目指す企業を対象とした動画等の知識習得コンテンツの提供 ・ 厚生労働省所管の助成金を活用してリスキリングを推進する企業が助成金申請業務等を外部専門家に委託する際の経費の補助 ・ 民間ノウハウを活用し、経営戦略に紐づいた現有スキルの見える化及びスキル等習得研修をセットで行う民間コンサルティングによる支援を実施 ・ 企業間で取組事例・ノウハウの共有や課題解決に向けた相談・情報交換などができる企業コミュニティの活動を支援 	<p>育成に向け、積極的に企業へのアプローチを実施し、支援制度の活用を促進</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル基礎知識習得支援 ITパスポート試験合格者数：2,364人（R5） ○ 労働移動の実現に向けた対応策の検討 ・「広島県リスキリング推進検討協議会」をR4に設置し、協議会議論内容についてR5.7に最終報告書を公表、協議会議論内容についてR5.7に最終報告書を公表、その内容を踏まえた企業向けガイドライン及び施策ロードマップを策定 ○ リスキリングの機運醸成 ・ 経営者や人材担当者を対象とした意識啓発セミナーの開催（R4） ・ リスキリング推進宣言企業数：累計270社（R5） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リスキリングの機運醸成 ・ 人的資本経営導入支援事業と連携した意識啓発セミナーを開催予定。 ○ 企業への実践支援 ・ 補助制度を通じたリスキリング研修等に係る経費の一部支援や、民間ノウハウを活用したリスキリングの伴走支援とともに、宣言企業を中心としたコミュニティ形成の一環としてイベントを開催予定。
--	---	---

<p>2 特性を生かした適散・適散な地域づくり</p>	<p>人的資本経営促進事業【一部新規】【商工労働局】 182,170千円</p> <p>《人材育成関連》</p> <p>労働市場の流動化を踏まえ、人的資本経営の重要性が高まる中、県内企業に対して意識啓発を図るとともに、人的資本の情報開示において有効となる指標の標準化や環境整備を行い、人的資本経営を促進する</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 意識啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業の取組意欲の喚起につなげるため、意識調査・企業訪問を実施 ・ 人的資本経営の推進に係る意識啓発のための経営者向けセミナーを開催 ・ 人的資本経営に関する情報を一元化し発信するポータルサイトを整備 ○ 研究会の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人的資本経営に取り組む県内の有志企業を集め、人的資本経営の最新動向やノウハウを共有・習得することを目的とした研究会活動を支援 ・ 研究会において、中小企業版の標準指標（開示手順書や開示フォーマット等の標準ツール）を策定し、開示に向けた支援を実施 ○ 社内環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 働きがい向上の取組の課題解決に向けた実践的な研修等を行うための費用を一部補助 ・ リスキリングを効果的に推進するための評価・処遇の重要性を理解するセミナーを開催 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 経営者や人事担当者を対象とした普及啓発セミナーを開催（R5/2回） ○ 人的資本経営の先進事例等を学ぶ人的資本研究会を実施 参加企業数：39社（R5） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 意識啓発・研究会の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人的資本経営の推進に関する意識啓発のための経営者向けセミナーを開催するとともに、人的資本情報の開示に向けた支援を実施 ○ 社内環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 働きがい向上の取組の課題解決に向けた実践的な研修等を行うための費用を一部補助するほか、リスキリング推進のための評価・処遇制度の導入を支援
-----------------------------	--	--